

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）では国語、算数ともに、全ての問題において全国平均を上回る正答率でした。教育活動全般における取組が結果に表れてきたものと思われます。特に国語では、「目的や意図に応じて話す」の項目が高い正答率でした。平成31年度より、「理由（根拠）を明確にしながら、自分の考えを表現する」といった普段の授業や話し合い活動での継続的な取組が結果に反映されたものと思われます。

質問紙調査の「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」の設問では、肯定的な回答をした児童の割合が、全国の割合を大きく上回っています。全学年、学級会活動を中心にした研究の取組が児童の意識向上につながっているものと考えられます。

課題と対応

国語では「目的を意識して中心となる語や文を見つけて要約する」趣旨の設問で、全国の平均は上回ってはいるものの、正答率が低い傾向が見られました。また、算数の「組み合わせた図形の面積を求める」設問でも同様の傾向が見られます。双方とも記述式の問題形式であることが要因の一つであると考えられるため、大切なキーワードを見つけて文章を短くまとめたり、筋道立てて「自分の言葉で説明」したりする学習活動を意識して取り入れ、力を付けることができるようにしていきたいと考えています。

質問紙調査の結果からは、「朝食を毎日食べていますか」という質問に対し、「あまり食べていない」「食べていない」と回答した児童が8.5%おり、全国平均と比較しても多いことが分かりました。学活や保健、家庭科等の学習を通じて生活習慣の確立を目指すとともに、給食・保健だより等での家庭への啓発を考えております。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果から、放課後家庭に帰っての学習の時間（学習塾を含む）は「1時間以上している」は約80%、うち「2時間以上している」は約41%と、家庭での学習習慣が身に付いてきていることが分かります。一方で、テレビゲーム（パソコン、スマートフォンも含む）等を「1時間以上している」は約66%、うち「2時間以上している」は約40%と増加傾向にあり、メディアとの接し方に課題があります。使用に関する「約束がない」家庭の割合も約13%となっています。よい生活習慣は児童の望ましい成長に欠かせません。前述の朝食摂取のお願いも含め、メディアとのよい距離感を保って生活できるように、使い方のルールを子どもと一緒につくる、確認するなど、一層のご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	文の構成（主語と述語）について理解している。
	社会	スーパーマーケットの消費者を意識した販売の工夫を捉え、判断している。
	算数	□を使って立式できる。
	理科	目的に合わせた回路を組むことができる。
	学習状況	学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。
第5学年	国語	材料となる表や図に着目して、話し手として発表する原稿を完成させている。
	社会	文化財の意味や、文化財に関わるさまざまな活動を捉え、表現している。
	算数	直方体の展開図を理解している
	理科	金属のあたたまり方を理解している。
	学習状況	読書が好きである。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	段落相互の関係に着目しながら叙述を基に問題を提示する文を捉えることに課題がある。	<p>国語では段落相互の関係をつかむことや、算数では大きな数の応用問題、社会科では資料の読み取りや理科では学習内容の応用に課題がある。</p> <p>今後の授業を通しての改善策としては、国語では文章の全体像を段落相互の関係やまとまりをもとにつかむことや、その段落の果たす役割を考える学習活動を意識した授業を展開していきたい。また、特定の教科に限らず、各教科で学習した知識や技能を必要感をもって活用するような場面を意図的に設定していきたい。</p> <p>学習状況については、1日当たりのメディア接触時間が長いことに課題がある。中学校区で取り組んでいるノーメディアWEEKの取組の継続と活性化を図るとともに、及ぼす影響やよりよい関わり方を子どもや保護者と一緒に考える場面を設けたい。</p>
	社会	資料から情報を読み取ることに課題がある。	
	算数	4けたの整数の大小についての理解に課題がある。	
	理科	太陽と影の位置関係をかげふみに応用し、活用することに課題がある。	
	学習状況	普段、1日あたりテレビゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。	
第5学年	国語	熟語の構成を理解することに課題がある。	<p>国語では、各単元の言葉や熟語の意味調べの際、熟語を意味だけではなく構成面からも考える学習活動を設定したい。算数では4、5年ともに大きな数の応用問題に課題があることから、プチチャレやチャレンジ算数等の朝の学習を活用して取り組む機会を確保する。特定の教科に限らず、学習内容を関連付けて学びを深める授業を意識する。また、実際に見聞したり体験したりできにくい事象に対してイメージをもったり理解を助けたりする有効なツールとして、タブレット端末の活用を積極的に授業の中に位置付けていく。</p> <p>学習状況については、放課後の家庭や学習塾等での勉強時間はしっかり確保し取り組んでいる傾向にあるが、計画的な取組には課題が見受けられる。学習内容や時間を自分でマネジメントする一助を担うことができるように、家庭学習の手引きを活用していきたい。</p>
	社会	地形や気候と関連付けて蒜山高原の農業の特徴を捉え、表現することに課題がある。	
	算数	4けたの整数の大小についての理解に課題がある。	
	理科	動物が体を動かす仕組みを説明することに課題がある。	
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強することに課題がある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

学力アセス「児童質問紙」の結果から、本校では家庭での学習時間が長く、毎日の学習習慣がしっかりと身に付いている児童が多いことが分かります。一方で、学年が上がるにつれて携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間が増加していく傾向がありますので、メディアとのよい距離感を保って生活できるように、使い方のルールを子どもと一緒につくる、確認するなど、一層のご協力をお願いいたします。